

保護者・生徒アンケート結果

11月に実施した保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。現在、それらの結果を踏まえて来年度に向けての準備を進めているところです。すべてのアンケート結果についてはホームページにて公表いたしますが、今回は一部、特に本校の重点として取り組んできたことへの報告をいたします。

① 70.3% 配布されたタブレットを学校や自宅で活用して学習している。(生徒アンケート)

今年度から一人1台タブレットが配布され、生徒が学ぶための一つ的手段として活用されるようになりました。授業や宿題はもちろん、出席停止になった時にも授業配信のツールとして活用してきました。今年度は70.3%ということでしたが、来年度はさらに活用していけるように、教員への研修を深めていきたいと思っています。

② 83.1% 学級の友達(生徒)の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができる。
(生徒アンケート)

教員は、「探究的な学び」を目指して授業改善を図っているところです。生徒がそのような授業を通してどれだけ自分の考えを深めたり広げたりすることができるかという指標になります。80%以上は、今年度目指していた指標でしたので、達成することができました。来年度は、さらに高い目標を掲げて取り組んでいきます。

③ 70.6% 自分にはよいところがあると思う。(生徒アンケート)

この質問は、自己肯定感の高さの一つの指標になると思いますが、私が年度当初から思っていたよりも高い結果が出ました。学校では頭ごなしの指導はせず、軽重をつけた指導の実践に心がけてきました。もちろん、日常的に家庭での励ましや褒めてくださっていることが生徒の自己肯定感の高さにつながっていることは言うまでもありません。

④ 76.8% 学校(部活動、休み時間等)や家庭(習い事等)で自ら体を動かす習慣がある。(生徒アンケート)

本校では体育の授業や運動部以外でなかなか体力向上の施策ができず、個人任せになっている感じがします。そういった意味では、自ら体を動かす習慣がある生徒が多くおり、よい傾向だと思えます。体力向上は生涯にわたって大切な事柄ですので、今後も声掛けをしていきたいと思えます。

⑤ 49.2% 私は、学校生活をよりよくするために意見を述べ行動している。(生徒アンケート)

成果指標は50%以上が目標でしたので、ほぼ達成することができました。今年度は、生徒心得検討委員会を中心に、学校のきまりを見直してきました。生徒全員からアンケートを取り、その意見が反映されるように話し合ってきました。この取り組みは今年度だけで終わらせることなく、来年度も引き続き行っていきたいと思っています。

⑥ 72.8% 学校は、保護者の意見や要望に耳を傾けている。(保護者アンケート)

成果指標は85%でしたので、来年度改善の必要があると感じています。コロナ禍ということで、学校公開や行事等で制約をつけざるを得ない状況で大変に心苦しいです。本当はもっと保護者の方に学校の中を見ていただきたいですし、意見や要望を反映した学校運営をしていかなければならないと感じています。